



月と一頃は是非安んずの便りもいふさうと存
ては居るが、竟り妙く、なぐぬて、度々生れ散らす
十七月の紅葉は、糖は、(紅葉)を、や、た、のが
粗忽も、東京監獄と書、い、た、ので、山、君、の、と、二、枚
返つて、お、わ、い。
今も、僕、の、身、が、い、は、い、さ、が、来、た、お、勤、め、は、三、四、日、前、
より、雲、が、降、つ、て、居、る、さ、う、な、は、お、わ、い、山、は、雲、に
降、り、ぬ、が、度、二、三、日、水、柱、が、四、五、日、前、か、う、立、つ、つ、居、る。
僕、に、此、の、風、来、宗、教、中、を、書、つ、て、居、る、が、
その、た、り、夜、も、十二、時、迄、さ、ま、り、は、知、れ、し、つ、居、る、
今、も、三、疊、の、書、解、で、心、を、持、つ、つ、居、る、が、僕、が、僕、が、
た、ま、り、ん、寒、戦、計、は、三、十、一、度、た、ま、り、ん、
自、分、の、僕、の、を、思、ふ、つ、つ、つ、つ、若、等、が、思、ひ、い、れ、る、
何、事、も、不、自、由、な、る、鏡、中、に、い、ま、つ、て、は、之、を、思、ふ、
言、法、に、理、解、の、所、言、う、な、い、と、思、ふ、僕、は、君、が、
此、廣、い、な、を、勤、め、つ、て、お、わ、い、な、い、と、思、ふ、
信仰、の、力、
何、事、も、お、打、勝、つ、偉、大、を、知、
る、と、い、ふ、と、喜、ん、で、待、つ、つ、居、る、僕、も、自、分、の、信、念、を、
試、み、る、為、に、御、中、に、此、を、い、つ、て、見、な、さ、な、つ、た、
い、や、せ、お、わ、い、な、い、と、思、ふ、
宗、教、が、政、治、と、一、つ、と、な、つ、つ、居、る、時、代、は、右、利、し、
今、は、政、治、が、宗、教、を、利、用、し、つ、つ、居、る、時、代、で、は、あ、る、が、
神、の、意、を、奉、ず、る、者、は、利、害、上、下、を、と、り、政、治、の、下、に
あ、る、と、い、ふ、と、来、た、な、い、は、な、い、か、僕、は、正、義、將、来、に、
政、治、の、心、算、を、見、す、し、人、は、各、の、絶、對、の、信、仰、上、に、
半、信、と、短、く、の、時、来、る、と、思、ふ、
唯、の、天、賜、と、信、ず、る、君、は、如、何、